

# カイコに学ぶ

秋山 幸也

※相模原市立博物館学芸員



その5

カイコを知ろう

② 脱皮と成長



## ①何回脱皮をするの？

カイコは卵からふ化すると、3～5日ごとに脱皮をします。繭を作るまでに何回脱皮するかは決まっていますが、4回です。脱皮というのは、古い外側の皮を脱ぎ捨てることで、カイコが短い期間でどんどん大きくなれるのは、脱皮を繰り返すからです。

繭をつくると、2日ほどで脱皮してこんどは蛹になります。さらに12日ほど経つと蛹から脱皮して成虫になります。繭の中の脱皮を入れると、カイコは一生で6回の脱皮をすることになります。

脱皮をするカイコ



## ②脱皮の前の眠<sup>みん</sup>

カイコは脱皮の前の1～1日半ほど、食べずにじっとしている時間があります。カイコを飼っていると、このまま食べずに死んでしまうのではないかと心配してしまいがちですが、心配はいりません。これは、脱皮に向けて内側に新しい皮膚をつくっている期間で、眠（みん）と言います。眠の間はカイコもあまり刺激されたくないの、そっとしておいてあげてください。

眠の状態のカイコ



## ③食べまくる5<sup>れい</sup>齢

カイコが卵からふ化したばかりの大きさは、2.5ミリメートルほどしかありません。それが、5齢になって5日目くらいに最大の大きさになり、7.5センチメートル以上になります。長さにして30倍！重さでは2000倍にもなると言われています。

5齢の期間は1齢～4齢までで一番長くて、1週間です。この間にたくさんのクワの葉を食べ続けます。

左側のカイコが3齢で脱皮前の眠（みん）のカイコで、右側が4齢に脱皮した後のカイコです。

ふか 卵化したばかりのカイコと 5 齢の幼虫 れい

カイコの卵の大きさ → •



カイコの卵

ふか 卵化したばかりの  
カイコの大きさ



2.5 mm



7.5 cm



← 5 齢の幼虫  
の大きさ

カイコは、たくさん  
食べて大きくなるんだね。  
長さが30倍で、  
重さが2000倍!?



カイコは一生で約25グラムのクワを食べると言われていますが、そのほとんどを5齢の時期に食べます。5齢になってからの食べっぷりは本当に勢いがあり、見ていて飽きません。

5齢の1週間でどれだけたくさんのクワを食べるかで、繭の大きさが決まります。かつて養蚕農家では、5齢の時期は、家族が手分けをして桑畑からクワを刈り取り、休む間もなくクワをあげ続けました。

桑の葉の収穫



桑の葉を与える



→その6

カイコを知ろう

③成虫と産卵